

腎臓を摘出する手術のため、当院に入院・通院された患者さんの情報を用いた 医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、ご病気で入院・通院された患者さんの情報を用いた以下の医学系研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。本研究にあたっては、京都市立病院臨床研究倫理審査委員の承認及び病院長の許可のもと、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針及び法令を遵守して患者さんのプライバシー保護に留意して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「⑬お問い合わせ」に示しました連絡先まで申し出てくださいようお願いいたします。

①研究課題名	腎摘除術後患者における eGFR の経時的変化および関連因子の検討
②実施期間	2026 年 9 月 29 日～2029 年 3 月 31 日
③対象となる方	2015 年 1 月 1 日より 2026 年 3 月 31 日までの間に、当院泌尿器科において腎細胞癌や尿管癌などで腎臓を摘出する手術を受けた方
④研究実施機関 及び研究責任者	京都市立病院 栄養科 小暮 彰典（研究責任者） 京都市立病院 栄養科 望月 貴子（研究分担者） 京都市立病院 泌尿器科 清川 岳彦（研究協力者） 京都市立病院 腎臓内科 山本 耕治郎（研究協力者）
⑤本研究の意義、 目的、方法	腎臓の摘出術後の腎機能には、術前の腎機能（eGFR）、年齢、性別、高血圧や糖尿病などの基礎疾患、喫煙歴などが関連すると報告されています。しかし、術後に腎機能がどの程度変化し、その後どのように推移するかは個人差があり、長期的な経過や腎機能低下に関連する要因は十分に明らかになっていません。本研究では、過去に当院で腎臓の摘出術を受けられた患者さんの診療録を用いて、術前から術後にかけての eGFR の長期的な推移を調査します。また、年齢、性別、手術方法、基礎疾患、生活習慣などの情報を収集し、腎機能の推移に関連する要因を検討します。本研究により、術後のどの時期に腎機能を再評価することが望ましいか、また、どのような患者さんに重点的な栄養指導や生活指導が必要となる可能性があるかを検討するための基礎資料が得られることが期待されます。
⑥使用する資料・情報 及び協力をお願い する内容	情報は診療記録から以下の項目を使用します。手術時年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、糖尿病の有無、高血圧の有無、心血管疾患の有無、術前 CKD の有無、内服薬、術前・術後の薬物療法歴、術後 AKI 発症の有無、eGFR、尿蛋白またはアルブミン尿。
⑦臨床研究倫理審査 承認日	2026 年 9 月 29 日
⑧研究計画書等の	本研究計画書及び研究の方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報、

閲覧等	知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては「⑬ お問い合わせ」にご連絡ください。
⑨結果の公表	第 30 回日本病態栄養学会年次学術集会（2027 年 1 月開催）で公表します。
⑩プライバシーの保護について	①本研究で取り扱う患者さんの個人情報（年齢や性別、腎機能を表す検査数値等）です。氏名や住所、カルテ番号などその他の個人情報は一切取り扱いません。 ②本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、匿名化した上で解析を行います。第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。 ③研究成果は学会や論文で発表されることがありますが、個人が特定されることはありません。 ④患者さんの個人情報と匿名化した情報を結びつける情報（連結情報）は本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合にのみ参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し破棄します。 ⑤なお連結情報は当院内のみで管理し他の医療機関などには一切公開いたしません。
⑪研究の資金源	この研究には費用はかかりません。
⑫利益相反	本研究を実施するにあたり、開示すべき利益相反はありません。
⑬お問い合わせ	本研究に関する質問や確認のご依頼は、以下へご連絡ください。また、本研究の対象となる方又はその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）から、情報の利用の停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も以下へのご連絡をお願いいたします。 研究責任者：小暮 彰典 研究分担者：望月 貴子 京都市立病院 栄養科 〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町 1 の 2 TEL：075-311-5311(代) 平日 8：30～17：15